

ウルトラファインバブルによる中東北の地域活性化プログラムの構築

・法人名

公益財団法人岩手県南技術研究センター

・面的支援プログラムの概要

- ①中東北で技術実績を培った、ウルトラファインバブル(UFB)技術を核とし付加価値向上を図る
- ②当センターと商工会議所・商工会が連携し、地域の中小企業等に対し事業計画策定支援を行う
- ③本事業に係る新規導入設備を当センターが管理し、実施支援を行う

・プログラム実施場所

岩手県一関市、平泉町、宮城県栗原市、登米市 等

・プログラム実施期間

令和2年9月～令和3年7月

・補助事業実施期間における支援先の募集

有 ・ 無

→お申し込み先 総務部 担当：菊地

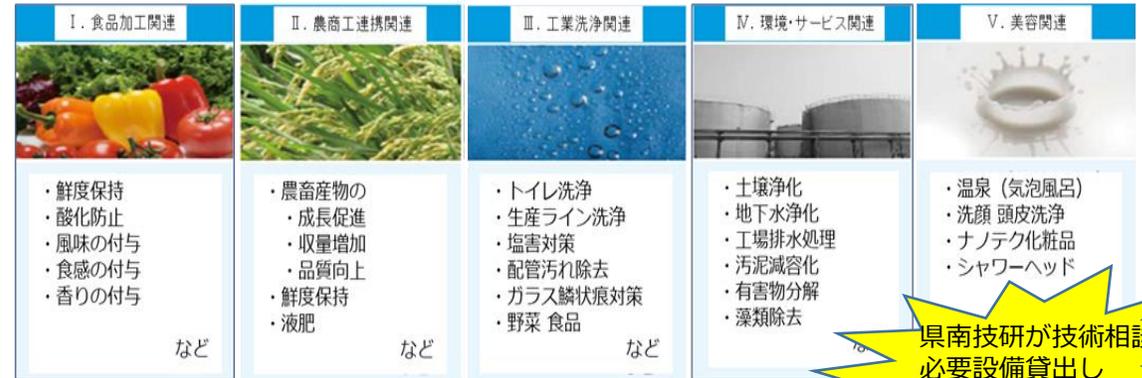
電話：0191-24-4688、 e-Mail：kikuchi@sirc.or.jp

・支援先の募集期限 12月25日

・支援先の募集社数 以下の要件を満たす30社

・支援先の要件 (ウルトラファインバブルを活用し、新製品の開発や、生産効率の改善を進めたいと考えている中小企業、農業団体等)

STEP1：ウルトラファインバブルの活用について技術コンサル実施



県南技研が技術相談
必要設備貸出し

STEP2：事業計画の策定についての伴走型支援、専門家のコンサルを実施

事業計画作成に向けた考え方や計画書作成プロセスの説明・支援、
売上拡大や販路開拓支援

商工会議所・商工会が支援

STEP3：製造品質に係る支援、販路拡大に係る支援を実施

- 1) 県南技研の試験・分析機器を活用し、生産性向上をサポート
ex. 主要栄養素分析装置、高倍率デジタル実体顕微鏡 等
- 2) 地域行政や地域金融機関から、販路拡大に向けた場の紹介 等

地域行政、地域金融
機関と連携しフォロー